

# 第1期科学技術基本計画のポイントと成果・課題

科学技術基本法制定(平成7年)

第1期基本計画(平成8年度～12年度)  
ポイント

政府研究開発投資の拡充

総額規模は17兆円

新たな研究開発システムの構築のための制度改革の推進

- ・任期制の導入等、研究者の流動性を高め、研究開発活動を活性化
- ・ポストク1万人計画の実現
- ・産学官交流の活発化
- ・厳正な評価の実施

第1期基本計画の成果と課題

成果

- ・厳しい財政下、総額17.6兆円の科学技術関係予算を確保
- ・競争的資金倍増
- ・ポストク1万人実現
- ・共同研究の増加
- ・研究開発評価を本格導入

課題

- ・人材流動性の向上は不十分
- ・国立大学施設の改善進まず